

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ONSEN・ガストロノミーウォーキング in スノーモンキータウン事業
事業主体 (連絡先)	スノーモンキーONSEN・ガストロノミーウォーキング実行委員会 (0269-33-1107)
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,465,052 円 (うち支援金: 1,730,000 円)

事業内容

温泉の新たな楽しみ方を提案するため、「第1回 ONSEN・ガストロノミーウォーキング in スノーモンキータウン・湯田中渋温泉郷～わたしがつなげるやまのうち～」を開催。

約8kmの温泉街をめぐるウォーキング。道中で町内産の食材を使用したフードメニューや地酒を提供。ウォーキングイベント終了後は、入浴券を配布。

- ・時期 令和3年10月17日(日)
- ・参加者 申込120人(長野県内在住者限定)
当日118人の参加(2名不参加)
- ・入浴 湯田中渋温泉郷内の協賛旅館・入浴施設(10か所)での入浴

事業効果

○参加者アンケートの実施

ゴールした参加者へのアンケートを実施し、イベント運営の満足度を集約。

イベント満足度:96% ガストロノミー満足度:98%
コース満足度:94%

いずれの項目も高い満足度を得た結果となった。

○支援金を活用し、町内産の食材や地酒を店のスタッフや団体などの地域住民がふるまうイベントを開催し、参加者へ温泉街の風情や食事を楽しんでもらった。

特に、りんごの収穫体験は参加者が経験したことがなく、新鮮な体験ができたと高評価だった。

今後の取り組み

○イベントの継続開催

今回のウォーキングイベントはリピーターとして複数回にわたって参加する方が多い傾向にあるため、企画内容や開催時期などを検討しつつ、リピーターの心をつかみ続けられるようなイベントを継続して開催していく。

○イベントを契機とした観光入込客の増加

湯田中渋温泉郷のグリーンシーズンへの観光客の入込増につなげられるよう、国内・国外問わず幅広い層への参加を周知できるような企画を地域住民と一体となって検討していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【メニューの提供を受ける参加者の様子】

【目標・ねらい】

- ①温泉の新たな楽しみ方の提案
- ②郷土料理や地酒、地域住民とのふれあい
- ③新たな観光の魅力発見

※自己評価 【 B 】

【理由】

感染症対策を講じる中、県内在住者限定となったが、参加者の満足度が高く、温泉街を自分のペースで巡るという新たな楽しみ方を定着が期待できる結果が出たため。